

## 基礎調査表2005

様式1 (カルテ情報)

大項目	小項目	内容 (入力様式等)	入力条件	
1	病院属性等	(1) 施設コード	都道府県番号(2桁) + 医療機関コード(7桁)例 011234567	必須
		(2) 診療科コード	「医療資源を最も投入した傷病名」を診療した科のコードを記入する。	必須
		(3) 統括診療情報番号	1. 1サマリのみの発生、複数発生は連番を入力	1入院に対し複数サマリが発生時、必須
2	データ属性等	(1) データ識別番号	0~9からなる10桁の数字例 01234567891	必須
		(2) 性別	1. 男 2. 女	必須
		(3) 生年月日	0~9からなる8桁の数字 YYYYMMDD例 1970年5月1日→19700501	必須
3	入退院情報	(1) 入院中の主な診療目的	1. 診断・検査のみ 2. 教育入院 3. 計画された短期入院の繰り返し(化学療法、放射線療法、抜釘) 4. その他の加療	必須
		(2) 治験実施の有無	0. 無 1. 有	必須
		(3) 入院(転入)年月日	0~9からなる8桁の数字 YYYYMMDD例 2005年7月1日→20050701	必須
		(4) 退院(転出)年月日	0~9からなる8桁の数字 YYYYMMDD例 2005年7月31日→20050731	必須
		(5) 転科の有無	0. 無 1. 有	必須
		(8) 入院経路	1. 院内出生 2. 一般入院	必須
		(9) 他院よりの紹介の有無	0. 無 1. 有	3(8)入院経路が2. 一般入院の場合のみ必須
		(10) 自院の外来からの入院	0. 無 1. 有	3(8)入院経路が2. 一般入院の場合のみ必須
		(11) 予定・緊急入院区分	1. 予定入院 2. 緊急入院	3(8)入院経路が2. 一般入院の場合のみ必須
		(12) 救急車による搬送の有無	0. 無 1. 有	3(8)入院経路が2. 一般入院の場合のみ必須
		(13) 退院(転科)先	1. 外来(自院) 2. 外来(他院) 3. 転科(自院入院) 4. 転院 5. 終了 9. その他	必須
		(14) 退院時転帰	入力要領を参照	必須
		(15) 入院から24時間以内の死亡の有無	0. 無 1. 有	必須
		(16) 前回退院年月日	0~9からなる8桁の数字 YYYYMMDD 例 2005年6月1日→20050601	必須ではない
		(17) 前回同一疾病で自院入院の有無	0~9からなる8桁の数字 YYYYMMDD 例 2005年6月1日→20050601	必須ではない
		(18) 調査対象となる一般病棟への入院の有無	入力要領を参照	必須
		(19) 調査対象となる精神病棟への入院の有無	入力要領を参照	必須
(20) その他の病棟への入院の有無	入力要領を参照	必須		

大 項 目	小項目	内容（入力様式等）	入力条件	
4	診断情報	(1) 主傷病名	退院時サマリの主傷病欄に記入された傷病名	必須
		(2) ICD10コード	4(1)主傷病に対するICD10	必須
		(3) 入院の契機となった傷病名	入院の契機となった傷病名	必須
		(4) ICD10コード	4(3)入院の契機となった傷病名に対するICD10	必須
		(5) 医療資源を最も投入した傷病名	医療資源を最も投入した傷病名でレセプトと請求した手術等の診療行為と一致する傷病名	必須
		(6) ICD10コード	4(5)医療資源を最も投入した傷病名に対するICD10	必須
		(7) 医療資源を2番目に投入した傷病名	医療資源を2番目に投入した傷病名	ある場合は必須
		(8) ICD10コード	4(7)医療資源を2番目に投入した傷病名に対するICD10	ある場合は必須
		(9) 入院時併存症名1	入院時点で既に存在していた傷病名	ある場合は必須
		(10) ICD10コード	4(9)入院時併存症名1に対するICD10	ある場合は必須
		(11) 入院時併存症名2	入院時点で既に存在していた傷病名	ある場合は必須
		(12) ICD10コード	4(11)入院時併存症名2に対するICD10	ある場合は必須
		(13) 入院時併存症名3	入院時点で既に存在していた傷病名	ある場合は必須
		(14) ICD10コード	4(13)入院時併存症名3に対するICD10	ある場合は必須
		(15) 入院時併存症名4	入院時点で既に存在していた傷病名	ある場合は必須
		(16) ICD10コード	4(15)入院時併存症名4に対するICD10	ある場合は必須
		(17) 入院後発症疾患名1	入院中に発生した傷病名	ある場合は必須
		(18) ICD10コード	4(17)入院後発症疾患名1に対するICD10	ある場合は必須
		(19) 入院後発症疾患名2	入院中に発生した傷病名	ある場合は必須
		(20) ICD10コード	4(19)入院後発症疾患名2に対するICD10	ある場合は必須
		(21) 入院後発症疾患名3	入院中に発生した傷病名	ある場合は必須
		(22) ICD10コード	4(21)入院後発症疾患名3に対するICD10	ある場合は必須
		(23) 入院後発症疾患名4	入院中に発生した傷病名	ある場合は必須
		(24) ICD10コード	4(23)入院後発症疾患名4に対するICD10	ある場合は必須
5	手術情報	(1) 手術名1	名称	必須
		(2) ICD9-CMコード	ICD9-CMにおける術式コード	必須ではない
		(3) 点数表コード	医科診療報酬点数表における手術料に関わるコード	必須
		(4) 手術回数	1.初回 2.再手術	必須
		(5) 手術側数	1.片側 2.両側 3.両側手術のうちの片側（1入院中における両側手術）	眼科等の場合必須
		(6) 手術日	0~9からなる8桁の数字 YYYYMMDD例 2005年7月1日→20050701	必須
		(7) 麻酔	1.全身麻酔 2.硬膜外麻酔 3.脊椎麻酔 4.静脈麻酔 5.局所麻酔 6.全麻+硬膜外 7.その他 9.無	必須
		(8) 手術名2	名称	必須
		(9) ICD9-CMコード	ICD9-CMにおける術式コード	必須ではない
		(10) 点数表コード	医科診療報酬点数表における手術料に関わるコード	必須
		(11) 手術回数	1.初回 2.再手術	必須
		(12) 手術側数	1.片側 2.両側 3.両側手術のうちの片側（1入院中における両側手術）	眼科等の場合必須
		(13) 手術日	0~9からなる8桁の数字 YYYYMMDD 例 2005年7月1日→20050701	必須

大項目	小項目	内容(入力様式等)	入力条件
	(14) 麻酔	1.全身麻酔 2.硬膜外麻酔 3.脊椎麻酔 4.静脈麻酔 5.局所麻酔 6.全麻+硬膜外 7.その他 9.無	必須
	(15) 手術名3	名称	必須
	(16) ICD9-CMコード	ICD9-CMにおける術式コード	必須ではない
	(17) 点数表コード	医科診療報酬点数表における手術料に関わるコード	必須
	(18) 手術回数	1.初回 2.再手術	必須
	(19) 手術側数	1.片側 2.両側 3.両側手術のうちの片側(1入院中における両側手術)	眼科等の場合必須
	(20) 手術日	0~9からなる8桁の数字 YYYYMMDD 例 2005年7月1日→20050701	必須
	(21) 麻酔	1.全身麻酔 2.硬膜外麻酔 3.脊椎麻酔 4.静脈麻酔 5.局所麻酔 6.全麻+硬膜外 7.その他 9.無	必須
	(22) 手術名4	名称	必須
	(23) ICD9-CMコード	ICD9-CMにおける術式コード	必須ではない
	(24) 点数表コード	医科診療報酬点数表における手術料に関わるコード	必須
	(25) 手術回数	1.初回 2.再手術	必須
	(26) 手術側数	1.片側 2.両側 3.両側手術のうちの片側(1入院中における両側手術)	眼科等の場合必須
	(27) 手術日	0~9からなる8桁の数字 YYYYMMDD 例 2005年7月1日→20050701	必須
	(28) 麻酔	1.全身麻酔 2.硬膜外麻酔 3.脊椎麻酔 4.静脈麻酔 5.局所麻酔 6.全麻+硬膜外 7.その他 9.無	必須
	(29) 手術名5	名称	必須
	(30) ICD9-CMコード	ICD9-CMにおける術式コード	必須ではない
	(31) 点数表コード	医科診療報酬点数表における手術料に関わるコード	必須
	(32) 手術回数	1.初回 2.再手術	必須
	(33) 手術側数	1.片側 2.両側 3.両側手術のうちの片側(1入院中における両側手術)	眼科等の場合必須
	(34) 手術日	0~9からなる8桁の数字 YYYYMMDD 例 2005年7月1日→20050701	必須
	(35) 麻酔	1.全身麻酔 2.硬膜外麻酔 3.脊椎麻酔 4.静脈麻酔 5.局所麻酔 6.全麻+硬膜外 7.その他 9.無	必須
	(1) 現在の妊娠の有無	0.無 1.有 2.不明	必須
	(2) 出生時体重	グラム単位入力 例 3000	新生児疾患の場合必須
	(3) 出生時妊娠週数	0~9からなる2桁の数字	新生児疾患の場合必須
	(4) 喫煙指数	喫煙指数=1日の喫煙本数×喫煙年数	呼吸器疾患及び循環器疾患の場合必須
	(5) 入院時意識障害がある場合のJCS	0.無 1.有(1~300) R.不穏 I.糞尿失禁 A.自発性喪失 例 意識レベル3で自発性喪失の場合は「3A」と記録。	必須
	(6) 退院時意識障害がある場合のJCS	0.無 1.有(1~300) R.不穏 I.糞尿失禁 A.自発性喪失 例 意識レベル3で自発性喪失の場合は「3A」と記録。	死亡退院以外は必須
	(7) 入院時のADLスコア	10項目の評価視点について数字10桁で記入 例 1211111100	6歳未満は必須ではない
	(8) 退院時のADLスコア	10項目の評価視点について数字10桁で記入 例 1211111100	死亡退院以外は必須

6

診療情報

大 項 目	小項目	内容 (入力様式等)	入力条件
	(9) 褥創ステージ NPUAP分類	入力要領を参照	褥創がある場合必須
	(10) がんの初発、再発	0. 初発 1. 再発	医療資源を最も投入した傷病名が悪性腫瘍の場合必須
	(11) UICC病期分類 (T)	入力要領を参照	医療資源を最も投入した傷病名が悪性腫瘍の場合必須
	(12) UICC病期分類 (N)	入力要領を参照	医療資源を最も投入した傷病名が悪性腫瘍の場合必須
	(13) UICC病期分類 (M)	入力要領を参照	医療資源を最も投入した傷病名が悪性腫瘍の場合必須
	(14) がんのStage分類	入力要領を参照	医療資源を最も投入した傷病名が悪性腫瘍の場合必須
	(16) がん患者のPerformance Status	入力要領を参照	医療資源を最も投入した傷病名が悪性腫瘍の場合必須
	(17) 脊髄麻痺患者の入院時の重症度	入力要領を参照	010010、070030、070330、070340、070350、070360、070370、070470、160690、160870、160990に該当する場合必須
	(18) Hugh-Jones分類	入力要領を参照	呼吸器疾患の患者のみ必須 (6歳未満の小児で分類不能な場合は入力不要)
	(19) 心不全のNYHA心機能分類	1. レベルⅠ 2. レベルⅡ 3. レベルⅢ 4. レベルⅣ	最も医療資源を投入した傷病名が心疾患の場合必須
	(20) 狭心症、慢性虚血性心疾患 (050050) における入院時の重症度: CCS分類入院時における重症度	入力要領を参照	050050に該当する患者は必須
	(21) 急性心筋梗塞 (050030、050040) における入院時の重症度: Killip分類入院時における重症度	入力要領を参照	050030、050040に該当する患者は必須
	(22) 肝硬変のChild-Pugh分類	Bil=1、Alb=2、腹水=1、脳症=3、PT=2の場合は“12132”と記入	肝硬変がある場合必須
	(23) 急性肺炎の重症度分類	入力要領を参照	医療資源を最も投入した傷病名が急性肺炎の場合必須
	(24) 閉塞性黄疸に対する術前減黄術の有無	入力要領を参照	胆道 (胆のう、胆管) がん、膵がんの患者のみ必須
	(25) 病態確診に必要な負荷試験の種類数	入力要領を参照	MDC10の疾患の「検査入院」について病態確信に必要な負荷試験を行った場合は必須
	(26) 電解質異常の有無	0. 無 1. 有	内分泌代謝疾患 (MDC10) 患者のみ必須
	(27) 周術期および依存疾患治療時のインスリン療法	入力要領を参照	インスリン療法が実施された場合のみ必須
	(28) 多発性骨髄腫の病期分類	入力要領を参照	多発性骨髄腫の場合必須
	(29) 急性白血病の病型分類 (FAB分類)	入力要領を参照	急性白血病の場合必須
	(30) 非ホジキン病の病期分類	入力要領を参照	非ホジキン病の場合必須
	(31) Burn index	0~100の数字	熱傷がある場合必須
	(32) その他の重症度分類・名称	その他使用できる重症度分類の名称を記入	必須ではない

大項目	小項目	内容（入力様式等）	入力条件
	(33) その他の重症度分類・分類番号または記号	その他使用できる重症度分類の分類番号（または記号）を記入	必須ではない
	(34) 救急カテ実施時間（外来受診ーカテ開始までの時間（実数））	時間を記入（単位H） 例 1時間30分 → 1.5	必須ではない
	(35) 救急脳血管障害検査実施時間（外来受診ーCT、MRI開始までの時間（実数））	時間を記入（単位H） 例 1時間30分 → 1.5	必須ではない
	(36) 麻酔時間	時間を記入（単位H） 例 1時間30分 → 1.5	必須し電算への対応が図られている場合は入力不要
	(37) 輸血量	輸血に使用した量を記載。（単位mL） 例 500mL → 500	必須し電算への対応が図られている場合は入力不要
	(38) ASA米国麻酔学会（American Society Anesthesiologists）による分類	入力要領を参照	必須ではない
	(39) 予定しない再手術（48時間以内）	0. 無 1. 有	必須ではない
	(40) 予定しない外来処置後の入院	0. 無 1. 有	必須ではない
	(41) 2日以内のICUへの再入室（48時間以内）	0. 無 1. 有	必須ではない
	(42) ICUへの緊急入室	0. 無 1. 有	必須ではない
	(43) 入院時の妊娠週数	2桁の数字	(1) 現在の妊娠の有無が有の場合必須
	(44) 精神保健福祉法における入院形態	1. 任意入院 2. 医療保護入院 3. 措置入院 4. 応急入院	精神病床への入院がある場合必須
	(45) GAF尺度	入力要領を参照	160060に該当する場合と精神病床への入院がある場合必須
	(46) 病名付加コード	入力要領を参照	医療資源を最も投入した傷病名が、C340、C341、C342、C343、C348、C349、C445、C493、C859、D139、D180、D181、D213、D360、D361、D367、D376、D377、D481、D485、I50、S364、の場合必須
7 補助療法等	(1) 化学療法の有無	0. 無し 1. あり（経口） 2. あり（経静脈又は経動脈） 3. あり（その他）	必須
	(2) 放射線療法の有無	0. 無 1. 有	必須
	(3) 放射性同位元素内用療法の有無	0. 無 1. 有	必須
	(4) リハビリの有無	0. 無 1. 有	必須

大 項 目	小項目	内容（入力様式等）	入力条件
	(5) インターフェロン療法の有無	0. 無 1. 有	必須
	(6) インスリン注射実施の有無	0. 無 1. 有	必須
	(7) 血液浄化療法（人工腎臓）の有無	0. 無 1. 有	必須
	(8) 人工呼吸治療の有無	0. 無 1. 有	必須
	(9) 高気圧酸素療法の有無	0. 無 1. 有	必須
	(10) 食道圧迫止血チューブ挿入法の有無	0. 無 1. 有	必須
	(11) 腎盂内注入の有無	0. 無 1. 有	必須
	(12) 中心静脈栄養の有無	0. 無 1. 有	必須
	(13) 抗悪性腫瘍剤動脈内持続注入の有無	0. 無 1. 有	必須
	(14) 循環器心カテ検査の実施の有無	0. 無 1. 有	必須
	(15) エタノール局所注入の有無	0. 無 1. 有	必須
	(16) ガンマグロブリンによる治療の有無	0. 無 1. 有	必須
	(17) プロスタグランディン I <sub>2</sub> による治療の有無	0. 無 1. 有	必須
	(18) 補助人工心臓の使用の有無	0. 無 1. 有	必須
	(19) 人工心臓の使用の有無	0. 無 1. 有	必須
	(20) 頸部リンパ節郭清の実施の有無	0. 無 1. 有	必須

診-1-2 正誤表

診-1-2 の P9 から P12 の表題について、下記の通り修正いたします。

P9

誤：(平成 17 年 H16 年調査協力病院)

正：(平成 17 年 DPC 対象病院)

P10

誤：(平成 17 年 H16 年調査協力病院)

正：(平成 17 年 DPC 試行的適用病院、平成 15 年度からの調査参加病院)

P11

誤：(平成 17 年 H16 年調査協力病院)

正：(平成 17 年 平成 16 年度からの調査参加病院)

P12

誤：(平成 17 年 H16 年調査協力病院)

正：(平成 17 年 平成 17 年度からの調査参加病院)

また、P29 から P31 の表中の「DPC 対象病院」を「試行的適用病院」に修正いたします。

P29

誤：DPC 対象病院

試行的適用病院		調査協力病院		平均の差	差の理由の検討						
データ数	平均値	データ数	平均値		DPC対象病院		調査協力病院		平均の差	差の要因	
					データ数	平均値	データ数	平均値		DPC毎の在院日数 差の影響	DPCの構成の 差による影響
56097	15.97	13314	15.55	-0.42	52165	15.40	13227	15.51	0.11	0.85	-0.42

正：試行的適用病院

試行的適用病院		調査協力病院		平均の差	差の理由の検討						
データ数	平均値	データ数	平均値		試行的適用病院		調査協力病院		平均の差	差の要因	
					データ数	平均値	データ数	平均値		DPC毎の在院日数 差の影響	DPCの構成の 差による影響
56097	15.97	13314	15.55	-0.42	52165	15.40	13227	15.51	0.11	0.85	-0.42

P30

誤：DPC 対象病院

試行的適用病院		調査協力病院		平均の差	DPC対象病院		調査協力病院		平均の差	差の理由の検討	
データ数	平均値	データ数	平均値		データ数	平均値	データ数	平均値		平均の差	DPC毎の在院日数 差の影響
60086	14.98	62485	14.68	-0.30	59454	14.91	62013	14.61	-0.30	0.17	-0.13

正：試行的適用病院

試行的適用病院		調査協力病院		平均の差	試行的適用病院		調査協力病院		平均の差	差の理由の検討	
データ数	平均値	データ数	平均値		データ数	平均値	データ数	平均値		平均の差	DPC毎の在院日数 差の影響
60086	14.98	62485	14.68	-0.30	59454	14.91	62013	14.61	-0.30	0.17	-0.13

P31

誤：DPC 対象病院

試行的適用病院		調査協力病院		平均の差	DPC対象病院		調査協力病院		平均の差	差の理由の検討	
データ数	平均値	データ数	平均値		データ数	平均値	データ数	平均値		平均の差	DPC毎の在院日数 差の影響
62002	14.63	273467	15.02	0.40	61944	14.62	271081	14.96	0.33	0.85	-0.42

正：試行的適用病院

試行的適用病院		調査協力病院		平均の差	試行的適用病院		調査協力病院		平均の差	差の理由の検討	
データ数	平均値	データ数	平均値		データ数	平均値	データ数	平均値		平均の差	DPC毎の在院日数 差の影響
62002	14.63	273467	15.02	0.40	61944	14.62	271081	14.96	0.33	0.85	-0.42